

社団法人 日本電設工業協会 2005 会員大会 報告

広報委員長 山口直巳



(社)日本電設工業協会 平井会長 挨拶

2005年度 会員大会が、10月13日（木）京都市のウエスティン都ホテル 京都にて全国から500名強の会員が集い、盛大に開催されました。奈良電業協会からも藤原会長以下7名で参加してまいりました。

大会では、まず（社）日本電設工業協会 平井会長の挨拶があり、続いてご来賓代表として近畿地方整備局 藤本局長（代理 森本営繕部長）の祝辞をいただき、河上技術・安全委員会 委員の基調報告（電気設備工事ガイドブックの編纂について）、塩谷運営委員長の大会決議（案）の提案、採択が行われました。

休憩を挟んでの記念講演会では、清水寺 貫主 森 清範先生より「清水・観音の心」と題してご講演をいただきました。

懇親会は、非常に華やかな「俄獅子」（にわかじし）で始まり、関西支部 中谷支部長の歓迎挨拶の後、西日本建設業保証㈱ 佐々木社長の乾杯の発声があり終始和やかな雰囲気の中に歓談が進み、途中「紅葉売」・「祇園小唄」とアトラクションが織り交ぜら

れ、中谷支部長から次期開催地 北海道支部 遠藤支部長へと大会旗の伝達が行われ、遠藤支部長の万歳三唱で無事終了いたしました。



清水寺 貫主 森清範先生による記念講演

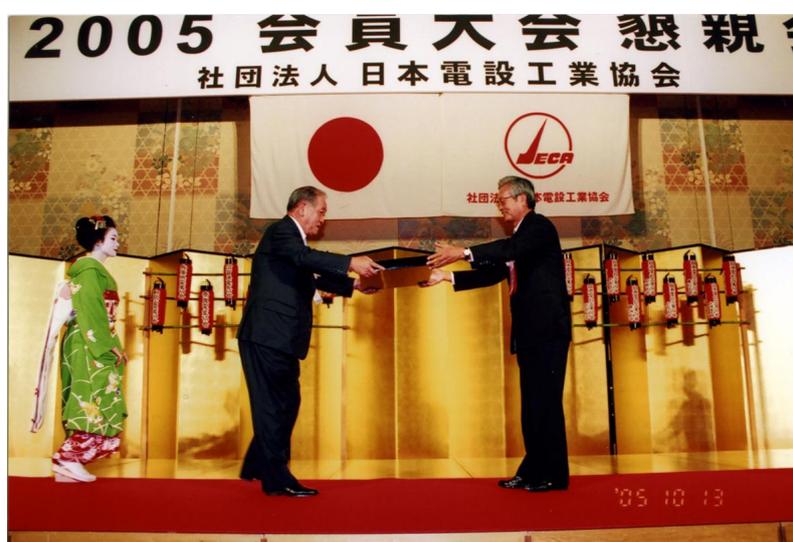


懇親会 オープニングセレモニー「俄獅子」

【大会決議】

顧客価値の増大・創造と経営基盤の強化に向けて我々は次のとおり行動することを決意する。

- 品確法の施行を機に分離発注を一層推進し、品質の確保と価格の透明化を図ろう
- 経営基盤を揺るがす過度の競争を回避し、適正かつ合理的な受注を目指そう
- 新分野に挑戦し、若者が生涯を託すに足る電設業界にしよう
- 総合技術力を発揮し、安全施工と地球環境の改善に貢献しよう



次期開催地への会旗伝達式